

2025年9月30日

川越鉄道開業130周年記念！東村山市や地域企業と連携！



「むらの芽」プロジェクト始動！



- ✓ 東村山の文化や魅力を“芽”に見立て、それを発見し、丁寧に育むプロジェクト
- ✓ 地域の文化と歴史をつなぐ「むらの芽 WALK」を実施
- ✓ 東村山市が主催する駅開業130周年記念事業とも連携

西武鉄道株式会社（本社：埼玉県所沢市、社長：小川 周一郎）は、2025年を「川越鉄道開業130周年」「武蔵野鉄道開業110周年」のアニバーサリーイヤーと位置づけ、沿線地域と連携し鉄道の歴史と地域の魅力を伝える様々な施策を展開しています。この取り組みの一環として、東村山市および東村山市をはじめとした自治体の魅力発信や市内のまちづくりに取り組む合同会社ハチコク社（住所：東京都東村山市、代表社員：仲 幸蔵・福田 忍）とともに、人と人をつなげて新たな物語を育む「むらの芽」プロジェクトを始動します。

「むらの芽」という名前には、地域の文化や魅力を“芽”に見立て、それを発見し、丁寧に育むことで、やがてその土地ならではの花を咲かせたいという想いが込められています。まちのあちらこちらに眠る小さな芽（文化や歴史、地域の魅力）に目を凝らし、それらに手をかけて育てることで、東村山の新たな魅力を創出することを目指しています。

このプロジェクトの最初の企画として、市内の回遊性を高めることで、地域の活性化やまちづくり機運の醸成を目的とした「むらの芽 WALK」を実施します。10月13日（月・祝）にTAC東村山スポーツセンターで開催される「ぐるスポ」を皮切りに合計19のイベントをデジタルスタンプラリーでつなぎ、地域に息づくストーリーや魅力を体感いただける機会を創出します。また、これに合わせてオリジナル回遊マップ「むらの芽 WALK つながるマップ」を制作し、東村山の地域の歴史や文化、地域に息づくストーリーや魅力を体感いただける機会を創出します。更に、デジタルスタンプラリーに合わせて西武の乗車ポイントキャンペーンも行い、回遊性のさらなる強化を図ります。

現在、東村山駅付近では、東京都が事業主体となり、西武鉄道と東村山市が連携して道路と鉄道の連続立体交差化を進めています。2025年6月29日（日）には、新宿線下り線の高架化が完了しました。また、10月18日（土）には、東村山市による「東村山駅開業130周年記念事業」が開催され、これから駅やまちの魅力創出が期待されます。さらに、連立事業完了後には、東村山駅周辺では、今後さらなる交通利便性の向上と安全で快適なまちづくりがより一層見込まれます。

今回のプロジェクトを通じ、地域の歴史や魅力を発信することで、多くの方々が地域を親しみきっかけとなることを目指しています。西武鉄道は、今後も地域と連携し、沿線地域のさらなる活性化と発展に貢献してまいります。

詳細は別紙をご覧ください。



【別紙】

「むらの芽 WALK」について

1. 背景と目的

東村山駅が開業してから130年。この節目の年を迎えるにあたり、西武鉄道は東村山市、東村山市をはじめとした自治体の魅力発信や市内のまちづくりに取り組むハチコク社と連携し、人と人をつなげて新たな物語を育むプロジェクト「むらの芽」をスタートします。東村山市は、村山貯水池（多摩湖）建設により発展し、郊外の住宅地として栄えてきました。故・志村けんさんにより有名となった「東村山音頭」や都内有数の酒蔵である豊島屋酒造、毎年恒例の阿波踊り大会など、ユニークな地域文化を育んできた一方、近年ではマルシェや音楽ライブなど、多様なイベントが市内各地で開催されています。また、現在進行中の東村山駅付近連続立体交差事業は、地域の利便性をさらに高め、未来のまちづくりを支える大きな一歩となっています。今回の「むらの芽」は、こうした地域の歴史や文化、そして人々の個性を「芽」として見立て、それを育て、地域全体で共有することで、新たな価値を創出することを目的としています。

2. 概要

「むらの芽」は、地域の歴史や文化、そして人々のつながりを再発見し、未来へつなげるために地域の活性化やまちづくり機運の醸成を目指すプロジェクトです。このプロジェクトの最初の企画として、市内の回遊性を高めることで、地域の活性化やまちづくり機運の醸成を目的とした「むらの芽 WALK」を実施します。

① コンセプト「つながる想いがまちを育てる」

本プロジェクトでは、人々の心を動かし、共感や参加を広げる原動力として、自由な発想や遊び心を取り入れています。一人ひとりの個性が集まり、不揃いな「かけら」が寄り添い合い、新たな形を創出していきます。その過程で作り出される笑顔やつながりが、地域に新たな物語を芽吹かせ、誰もが親しみを持てるまちづくりを実現することを目指します。

② 地域の文化と歴史をつなぐ「むらの芽 WALK」

10月から11月にかけて、東村山市内全域で様々なテーマのイベントが開催されます。今回のプロジェクトでは、合計19のイベントの紹介を通じ、地域のスポーツ、食、伝統文化、自然を一挙に楽しめる場を提供します。東村山市内を巡りながら、地域に息づくストーリーや人々の魅力を体感できるこの企画では、訪れる人々に地域の新しい魅力を提供します。

3. 実施期間

2025年10月13日（月・祝）～2025年11月9日（日）

4. デジタルスタンプラリー&オリジナル回遊マップ「むらの芽 WALK つながるマップ」

イベント期間中、「西武線アプリ」を活用したデジタルスタンプラリー「むらの芽 WALK」を実施します。また、地域事業者と連携して制作する「むらの芽 WALK つながるマップ」では、各イベントのエピソードや見どころ、主催者の情報を楽しみながら巡ることができます。

【参加方法】

① アプリストアより西武線アプリをダウンロード・インストールし、初期設定・会員登録をしてください。（スタンプラリーへの参加には、西武線アプリへの会員登録が必要です。）

※既に会員登録済の場合は、追加登録は不要です。

② 対象スポットで西武線アプリ「イベント」内画面より「むらの芽 WALK 西武線アプリスタンプラリー」バナーから「イベントに参加する」をタップし、対象スポットに掲示されている専用ポスターからQRコードを読み取ってください。

※「イベントに参加する」は10月13日（月・祝）～11月9日（日）に限り表示されます。

※西武線アプリ内の本企画ページのカメラで読み取ってください。

【プレゼント】

① SEIBU Smile POINT

3個以上のスタンプをゲットすると表示される「SEIBU Smile POINT」の応募ボタンを押すと、もれなくSEIBU Smile POINT100ポイントをプレゼント。

【応募締切】2025年11月9日（日）23時59分まで

※SEIBU Smile POINTは11月下旬までに進呈予定です。

② 「西武園ゆうえんち 1日レジャー切符」ペアチケット

7個以上のスタンプを集めた方には、「クリア賞」の応募ボタンがアプリ画面上に表示されます。応募フォームに必要事項を入力し応募すると、抽選で3名さまに、「西武園ゆうえんち 1日レジャー切符」ペアチケットをプレゼントします。

【応募締切】2025年11月9日（日）23時59分まで

※西武線アプリの会員1アカウントにつき1回の応募です。

※当選結果は、チケットの発送をもって発表とさせていただきます。（12月上旬発送予定）

5. 乗車ポイントキャンペーン

2025年10月3日（金）18：00「⑧秋津駅」の対象日を修正しております。

以下の①～⑧の駅のうち、指定された対象日の初電車～終電車に**3つ以上の対象駅**を自動改札機で出場された方に、SEIBU Smile POINT 100ポイントを進呈いたします。

対象駅	対象日（初電車～終電車）
① 東村山駅	10月13日（月・祝）・18日（土）・19日（日）・24日（金）・25日（土）・26日（日） 11月1日（土）・11月3日（月・祝）・8日（土）・9日（日）
② 久米川駅	10月18日（土）・19日（日）・26日（日）
③ 西武園駅	10月25日（土）
④ 萩山駅	11月2日（日）
⑤ 八坂駅	10月18日（土）
⑥ 武蔵大和駅	11月3日（月・祝）
⑦ 多摩湖駅	11月3日（月・祝）
⑧ 秋津駅	10月19日（日）・ 25日（土） ・29日（水）

※ 順序不同／必ず自動改札機をご利用ください。

※ ポイント進呈の対象となるのは、各駅につき1回までです。同じ駅で複数回出場してもポイント進呈の対象にはなりません。

※ 上記対象日以外の出場は、ポイント進呈の対象外となります。

【進呈ポイント数】SEIBU Smile POINT 100ポイント（11月下旬進呈予定）

※参加にはエントリーが必要です。詳細は[こちら](#)からご確認ください。

6. イベントカレンダー（2025年10月3日現在）

2025年10月3日（金）18：00「秋津図書館本の森からだペイント」の日付と名称を修正しております。

詳細および最新情報は特設サイト（<https://muranome.com/>）をご確認ください。

10月4日（土） はぎやま はじまる まるしえ（萩山公園・はぎま）

10月10日（金） KUMERAKU FRIDAY NIGHT（久米川駅北口自由広場）

10月13日（月・祝） ぐるスポ（TAC東村山スポーツセンター）★

- 10月18日(土) 東村山駅開業130周年記念 駅からはじまるマーケット(東村山駅東・西口)★
東村山久米川阿波踊り大会(久米川駅～八坂駅周辺)★
- 10月19日(日) エコライフフェア(秋水園)★
precious marche'(百才)★
マルシェ久米川(久米川駅北口自由広場)★
- 10月24日(金)～26日(日) 東村山市民文化祭(東村山市立中央公民館)★
- 10月25日(土) ワンニャンマッチングイベント(東村山市役所 旧北庁舎跡地)★
- 10月25日(土) はちこく山マルシェ(八国山たいけんの里)★
秋津図書館本の森からだペイント(東村山市立秋津図書館)★
- 10月26日(日) ファミリーハロウィン(ポールスタア)★
おいなりサンデー(大岱稲荷公園)★
- 10月29日(水) あきつとんぼ楽市(秋津ちろりん村)★
- 11月1日(土) 百才にわ市(百才)★
- 11月2日(日) そらいち東村山(萩山公園)★
- 11月3日(月・祝) SAYAMA HILLS DAY(都立狭山公園)★
地藏まつり(正福寺)★
- 11月8日(土) つむじ、暮らしの文化祭(つむじ)★
- 11月8日(土)・9日(日) 東村山市民産業まつり(TAC東村山スポーツセンター近辺)★
- 11月22日(土) 南台公園あおぞらマルシェ(南台公園)
- 11月22日(土)～24日(月・振休) おしごと探検ひがしむらやま(内各事業者施設)
- 11月24日(月・振休) くめくめ醗酵EXPO(豊島屋酒造)
- 11月30日(日) 新家ワークショップ(多摩湖町4丁目11番地1)
- ※ 西武線アプリのデジタルスタンプラリーは、★がついているイベントのみ対象です。
※ 雨天順延等の影響により、西武線アプリのデジタルスタンプラリー対象外となる場合がございます。予めご了承ください。
※ 各イベントの所在地は「[むらの芽 WALK つながるマップ](#)」をご確認ください。

7. プロジェクトの今後

「むらの芽」は、地域の魅力を外部に発信するだけでなく、地元の人々が自分たちのまちの価値に気づき、誇りを持つきっかけを作ります。こうしたシビックプライドの醸成は、地域の持続的な発展や関係人口の増加につながり、「訪れたいまち・住み続けたいまち」として選ばれる未来を目指しています。「むらの芽 WALK」を契機に、ローカルメディアの立ち上げを予定しています。このメディアでは、地域の歴史、文化、自然、そして住民のストーリーを発信し、東村山の多様な魅力を発信していきます。また、今回のプロジェクトで得られたノウハウや成果を活かし、今後も地域資源を活用したエリアマネジメント施策を継続的に展開していく予定です。

「東村山駅開業130周年記念事業」については、こちらをご参照ください。

https://www.city.higashimurayama.tokyo.jp/shisei/machi/machidukuri/higashimurayama_inde/130/index.html

【参考】

■川越鉄道の歴史について

川越鉄道とは現在の新宿線(東村山～本川越駅間)と国分寺線(国分寺～東村山駅間)を指します。現在の西武鉄道の路線の中で最初に開業した区間であり、1894年12月21日に国分寺～久米川仮駅(現・東村山駅)間が開通、翌1895年3月21日に川越駅(現・本川越駅)まで全線開通しました。川越は江戸時代から昭和初期まで埼玉県内最大の都市であり、この川越鉄道開通をもって初めて川越に鉄道

が開通しました。また川越は蔵が多く立ち並ぶ様子から「小江戸」と呼ばれていますが、これは新宿線走る特急列車レッドアロー号の名称としても使われています。

また、2025年は、現在の国分寺線および新宿線の前身である「川越鉄道」が全線開業130周年、池袋線の前身である「武蔵野鉄道」が開業110周年を迎える記念すべき年です。このアニバーサリーイヤーを盛り上げるべく、西武鉄道では記念ヘッドマーク電車の運行やダンス作品制作プロジェクトなど、多岐にわたる施策を展開しています。

■関連リリース

2025年2月18日（火）リリース

「3月21日（金）は川越鉄道開業130周年、4月15日（火）は武蔵野鉄道開業110周年！西武グループ各社および沿線自治体と連携し、様々な企画を実施します！」

https://www.seiburailway.jp/newsroom/news/20250218_110130anniversary/

◇お客さまのお問合せ先

西武鉄道お客さまセンター TEL.(0570)005-712

音声ガイダンスのご案内により、メニューをお選びください。

[営業時間 9:00~17:00 (12/30-1/3除く)]

以 上